



毎年末年始の休み明け久しぶりの登園にソワソワしながらもお正月の話をしたり保育者やお友だちとの関わりを楽しむ姿が見られました。おもちを食べたことや家庭で経験したことを一生懸命教えてくれる姿がとても可愛らしかったです。

さて、先日行なっただるまの製作では、福笑いのように目隠しをして顔を作りました。「真ッ暗だよ。」「前が見えないよ。」と言いながらも楽しんで「行ない、手で触れながら貼る位置を決めています。」「ここ良いかな。」「どこかな。」と慎重に作り上げた製作を壁に飾るとそれぞれ違う顔や形のだるまになっており楽しめる壁面になりました。これからも、楽しんで取り組める活動を取り入れていきたいです。

また、生活面ではようがいを始めました。順番を待つ際「お母さん座りです」と伝えると一人ひとり正座をして静かに座っている姿を見ると成長を感じられます。2月からは、「歯ブラシ」が始まります。進級に向け少しずつ意識を高めたいよう働き掛けていきたいです。

